

2024年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:機関単位】

0

No.182	令和7年度低レベル放射性廃棄物の処分に関する技術開発事業(地下空洞型処分総合評価技術開発)	
機関名	資源エネルギー庁	
募集締切(公募機関)	2025年3月5日(水)	17時必着
学内締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2025年2月12日(水)
	研究者登録申請書 提出締切日	2025年2月19日(水)
	e-Rad登録完了、 学内締切日(原議書)	2025年2月26日(水)
応募方法	<p>e-Radによる提出</p> <p>※機関提出につき、e-Radの提出は事務局で行います。</p> <p>※本公募は事務局において事前了解の手続を行いますが、e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。</p>	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要	
概要	<p>【事業の目的】</p> <p>原子力発電に伴って発生する低レベル放射性廃棄物のうち、放射能レベルが比較的高い放射性廃棄物については、一般的な地下利用と比較して十分余裕を持った深さに埋設する中深度処分(地下70m以深)を行うこととしています。これまでに、大断面の地下空洞の掘削可能性を評価するため、初期の設置深度として地表から200メートル程度までを想定し、設置深度毎の初期地圧を極力、場を乱すことなく、かつ、効率的に測定できる基盤技術の開発等、地下環境を把握するための技術整備を行ってきました。本事業では、令和3年10月に策定された規制基準を踏まえ、実際の地下環境に構築された実物大の地下空洞などを活用し、技術開発を進めます。「複数の施設設計案から放射性物質の移動を抑制する性能に優れた設計を選定すること」に対しては、人工バリアの長期的な性能の維持・向上に関する技術開発、また「坑道の閉鎖措置の方法に関する基準」に対しては、坑道閉鎖後の地下水等モニタリングに関する技術開発を進めます。</p>	
応募上の注意	<p>本公募の応募方法は「機関提出」となりますので、研究者単位での応募はできません。e-Rad登録については事業推進係より研究者に編集権限を付与し、e-Radへの編集をいただきます。つきましては事前連絡の際に送付する【研究者登録申請書】をご提出いただき、事業推進係にて研究者番号を登録することによりe-Radの編集が可能となりますので、速やかにご提出ください。</p> <p>配分機関への提出は事業推進係から行うことで提出が完了します。</p> <p>尚、部局担当者のe-Radでは申請内容の確認ができませんので、申請内容については申請者にe-Rad応募内容提案書のPDFを出力いただき、内容をご確認ください。</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。